

桜井民報

編集・発行：日本共産党桜井市委員会
桜井市粟殿588-7 吉田ただお事務所
☎/FAX:0744-46-4930
ホームページは以下検索して下さい

日本共産党市会議員吉田忠雄



新成人のみなさんにエール

吉田ただお 12月議会報告 2020年 1月号 No, 77号

ワカサギの放流事業復活で

倉橋ため池と周辺地域資源の有効活用を



倉橋ため池

現在、倉橋ため池を有効活用する目的で農林課が中心となって、ワカサギの放流事業を

吉田議員

放流事業を行うための調査や検討はどうなっているか

おこなうための調査や検討がおこなわれていると聞いているが。

施設の管理運営

や外来魚の駆除方法を調査・研究中

松井市長

現在、ワカサギ釣りを実施している吉野町の津風呂湖を訪問し、施設の管理運営方法について聞き取り調査をおこなった。

また、倉橋ため池にはブラックバスやブルギルといった外来種が多数生息しており、駆除方法について大和郡山市の金魚漁業組合に意見を伺っている。

1月13日には、市民会館前で新成人のみなさんに、「若者の願いは今の政治を変えることで実現します。みなさんと力を合わせたら今の政治や社会を動かすことができます。一緒に、第一歩を踏み出しましょう。」と心

「あいさつ」
2020年の幕開けにあたりまして、みなさんのご多幸をご祈念申し上げます。今年も市民のくらしと医療や福祉を守り、誰もが安心して暮らせる市政をめざして頑張ります。

1月13日には、市民会館前で新成人のみなさんに、「若者の願いは今の政治を変えることで実現します。みなさんと力を合わせたら今の政治や社会を動かすことができます。一緒に、第一歩を踏み出しましょう。」と心



寺川 (2020年1月)

「大和川（初瀬川）や寺川の草刈りや川底の土砂を取り除いてほしい」と以前から市民より要望が寄せられており、吉田

地元の方々のノウハウ活用を

吉田議員

かつて倉橋ため池のワカサギ釣りは、関西でも有名な釣り場であった。放流事業をおこなうことになった場合、池の管理と運営を地元の方々にお願いができれば、当時のノウハウも活用して進めていくのは。一方、ブラックバス対策をどう解決するかという課題もあるが。

松井市長

池の管理運営については、かつてワカサギ放流事業をしておられた経験豊富な地元有識

川がきれいになって、うれしいわ

議員はじめ、市議・県議らが県に要求していました。今年になって川底の土砂を取り除く工事が本格的に始まりました。

前後



初瀬川 (2020年1月)

者に、漁業組合を設置して運営をお願いするのが最善策ではないかと考える。

課題としては外来種の影響と、奈良情報商業高校のカヌー部が練習をされているので入江部分の一部をネット

必要性は理解しているが、少し猶予をいただきたい

吉田議員

事業を軌道に乗せるまでには、ワカサギの卵の購入やブラックバスを防ぐための網や、棧橋づくりの費用がかかる。そのため予算が必要だが。

松井市長

倉橋ため池を含む周辺地域活性化事業として必要性は十分理解しているが、都市公園整備など優先しなければならぬ課題もあり、予算的に許せる時期まで少し猶予をいただきたい。

